

いつか 必ず きっと



今年の夏休みのテーマは、「チャレンジを続ける夏」です！

令和3年度がスタートして、早いもので3か月半が過ぎ、夏休みを迎えようとしています。新しい環境での生活をそれぞれが頑張り、立派に成長している姿を日々感じることができて頼もしいです。夏休みには、いよいよ多くの部活動で、3年生から最上級生としての役割を引き継ぐことになります。

今年度の夏休みのテーマは、「チャレンジを続ける夏」です。まず、みんなの夏休みには「やるべき事」がたくさんあります。「やるべき事」をしっかりとやるのはあたりまえ。ただ、「やるべき事」に埋もれて、「やりたい事」に手を付けることができないような、つまらない夏休みにはしてもらいたくないのです。「やりたい事」にチャレンジしてください。「やりたい事」というのは、ドキドキするような不安と、ワクワクするような期待感という相反する2つの感情がセットで感じられるようなことです。

つまらない夏休みにしないために必要なことのひとつ目は、計画を立てることです。何をいつまでに終わらせるという期限を決めることができれば、おのずと、毎日どれくらい進めればいいのかが決まってきます。少しずつを継続して行い、目標を達成する習慣を身に付けてください。

そして、大切なことはもう一つ。「やるべき事」と「やりたい事」を区別しないことです。どういうことかということ、「やるべき事」がすべて終わらないと「やりたい事」をやってはいけないわけではないということです。

「やるべき事」の中の一つに「やりたい事」を入れてあげればよいのです。むしろ、夏休みは、「やるべき事」の中心に「やりたい事」を置いてあげてください。「やるべき事」の中心に「やりたい事」を置き、目標を見失わずに30日間を過ごしてください。そして、残りの10日間は、夏休みらしく思い切り遊んだと思える日にしたり、ここまで頑張った心と体をゆっくりと休ませる時間にあててください。

夏休み前の学年集会を行いました。

7月20日（火）の5校時に、夏休み前の学年集会を行いました。話を聴く態度はいつもどおり素晴らしい。そして、みなさんの大きな声でのあいさつは、本当に気持ちいいプラスのエネルギーに満ちています。夏休み明けにまた、パワーアップしたみなさんと一緒に、「信頼と優しさあふれる希望に満ちた完全燃焼軍団」を育てていくことができると確信しました。



夏休みは、授業が6週間ありません。つまり、150時間分の授業が無くなります。コツコツと学習時間を積み重ねた人と、自分を甘やかした人の差は夏休み明けに大きな差になります。勉強しましょう。

部活動は、これからの一年間を今まで以上に大切にしてください。交通安全に関しては、なくなってもいい命は一つたりともありません。交通ルールを守りましょう。

（夏休みの学習について 佐藤 諒平 先生）

（部活動および安全について 大関 崇真 先生）



今年度国本中に来て、何事に対しても一生懸命なみなさんの姿に刺激を受け、自分も頑張らなければと思い突っ走ってきました。ちょっとここで自分を振り返り見つめ直して夏休み明けの生活に備えてください

みなさんは、いろいろな集団に所属し、役割を与えられ、力を合わせて生活しています。夏休みは、家族の一員としての役割を探して実践するようにしてください。

（生活の振り返り 中野 美里 先生）



（夏休みの生活について 佐藤 篤 先生）